



令和7年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

令和7年1月14日

上場会社名 株式会社レイ 上場取引所 東
 コード番号 4317 URL https://www.ray.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 分部 至郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 天野 純 (TEL) 03(5410)3861
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和7年2月期第3四半期の連結業績(令和6年3月1日~令和6年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
7年2月期第3四半期	7,372	△9.4	482	△46.6	591	△41.3	422	△30.5
6年2月期第3四半期	8,140	△6.6	903	△8.6	1,008	1.8	608	59.0

(注) 包括利益 7年2月期第3四半期 420百万円(△31.0%) 6年2月期第3四半期 609百万円(59.0%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
7年2月期第3四半期	30	48	—	—
6年2月期第3四半期	42	51	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
7年2月期第3四半期	8,818	74.1	6,531	74.1	6,531	74.1
6年2月期	9,339	69.7	6,551	69.7	6,551	69.7

(参考) 自己資本 7年2月期第3四半期 6,531百万円 6年2月期 6,551百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
6年2月期	—	0.00	—	15.00	15.00	—
7年2月期	—	0.00	—	—	—	—
7年2月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和7年2月期の連結業績予想(令和6年3月1日~令和7年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	11,700	4.3	700	△39.2	785	△40.1	520	△36.4	36	91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	7年2月期3Q	14,328,976株	6年2月期	14,328,976株
② 期末自己株式数	7年2月期3Q	756,377株	6年2月期	239,453株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	7年2月期3Q	13,866,960株	6年2月期3Q	14,307,448株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されるものの、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場の停滞による影響など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクや、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響による懸念もあり、先行き不透明な状況が続いております。

このような経済・市場環境のもと、当第3四半期連結累計期間の業績は、プロモーションメディア関連市場での企業プロモーション・イベント等の大型案件の受注が低調に推移する一方で、コンサート等エンターテインメント関連の映像機材の稼働が好調に推移したことにより、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は7,372百万円（前年同期比9.4%減）、営業利益は482百万円（同46.6%減）、経常利益は591百万円（同41.3%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は422百万円（同30.5%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

（広告ソリューション事業）

広告ソリューション事業のSP（セールスプロモーション）・イベント部門におきましては、第3四半期会計期間はイベントや展示会が多く開催される繁忙期にあたり受注環境に改善が見られましたが、中小規模の展示会等が中心となっており、業績は低調な結果となりました。また、TVCM（テレビコマーシャル）部門におきましても、前年開催の大型展示会に関連した映像制作案件の反動減を埋めきれず、やや低調な推移となりました。

この結果、広告ソリューション事業の売上高は2,938百万円（同25.5%減）、営業損失は15百万円（前年同期は営業利益306百万円）となりました。

（テクニカルソリューション事業）

テクニカルソリューション事業におきましては、映像機器レンタル部門は、コンサート等エンターテインメント関連の案件が継続的に開催されていることから映像機材の稼働も堅調に推移しております。前年比で利益がやや弱含みましたが、今回はコンサート等の大型案件の計上が第4四半期に予定されているため、見通しも好調に推移しております。また、ポストプロダクション部門におきましても、業績は堅調な結果となりました。

この結果、テクニカルソリューション事業の売上高は4,433百万円（前年同期比5.7%増）、営業利益は983百万円（同11.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

流動資産は前連結会計年度末に比べて1,073百万円減少し5,078百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少544百万円、受取手形の減少55百万円、売掛金の減少891百万円、棚卸資産の増加251百万円によるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べて492百万円増加し3,739百万円となりました。主な要因は、有形固定資産の増加517百万円、投資有価証券の増加62百万円、繰延税金資産の減少88百万円によるものであります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて581百万円減少し8,818百万円となりました。

流動負債は前連結会計年度末に比べて547百万円減少し2,077百万円となりました。主な要因は、買掛金の減少61百万円、短期借入金の減少180百万円、未払法人税等の減少135百万円、預り金の増加74百万円、賞与引当金の減少193百万円によるものであります。

固定負債は前連結会計年度末に比べて13百万円減少し209百万円となりました。主な要因は、リース債務の減少12百万円によるものであります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて561百万円減少し2,287百万円となりました。

純資産合計は前連結会計年度末に比べて19百万円減少し6,531百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加211百万円、自己株式の増加228百万円によるものであります。この結果、自己資本比率は74.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和7年2月期の連結業績予想につきましては、令和6年4月12日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和6年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (令和6年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,830,486	2,286,097
受取手形	68,386	13,078
電子記録債権	100,853	56,355
売掛金	2,681,637	1,789,926
棚卸資産	262,385	513,631
前払費用	112,075	106,714
その他	99,718	323,490
貸倒引当金	△3,373	△10,311
流動資産合計	6,152,170	5,078,982
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	923,665	926,382
減価償却累計額	△424,505	△449,036
建物及び構築物(純額)	499,159	477,346
機械装置及び運搬具	2,105,609	2,782,038
減価償却累計額	△1,313,204	△1,483,041
機械装置及び運搬具(純額)	792,404	1,298,996
工具、器具及び備品	365,460	426,220
減価償却累計額	△294,112	△308,634
工具、器具及び備品(純額)	71,347	117,586
土地	1,109,883	1,109,883
リース資産	678,584	423,508
減価償却累計額	△467,104	△225,811
リース資産(純額)	211,479	197,696
有形固定資産合計	2,684,275	3,201,508
無形固定資産		
ソフトウェア	10,307	5,852
その他	7,697	7,678
無形固定資産合計	18,004	13,531
投資その他の資産		
投資有価証券	157,270	220,147
長期貸付金	5,018	5,018
破産更生債権等	337,980	307,103
長期前払費用	297	—
敷金及び保証金	173,998	179,009
保険積立金	49,507	49,507
繰延税金資産	141,446	52,485
その他	22,649	23,261
貸倒引当金	△342,998	△312,122
投資その他の資産合計	545,169	524,411
固定資産合計	3,247,450	3,739,451
資産合計	9,399,620	8,818,433

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和6年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (令和6年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	893,922	832,172
短期借入金	780,000	600,000
リース債務	105,309	102,823
未払金	196,685	161,942
未払消費税等	93,131	75,305
未払費用	78,758	95,922
未払法人税等	136,090	270
預り金	14,298	89,096
賞与引当金	304,868	111,318
その他	21,622	8,450
流動負債合計	2,624,687	2,077,302
固定負債		
リース債務	130,188	117,375
繰延税金負債	—	443
資産除去債務	93,523	91,905
固定負債合計	223,712	209,724
負債合計	2,848,400	2,287,027
純資産の部		
株主資本		
資本金	471,143	471,143
資本剰余金	726,665	726,711
利益剰余金	5,451,589	5,662,948
自己株式	△99,748	△328,590
株主資本合計	6,549,649	6,532,212
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,570	△805
その他の包括利益累計額合計	1,570	△805
純資産合計	6,551,220	6,531,406
負債純資産合計	9,399,620	8,818,433

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和5年3月1日 至 令和5年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和6年3月1日 至 令和6年11月30日)
売上高	8,140,159	7,372,082
売上原価	5,307,906	4,921,611
売上総利益	2,832,253	2,450,470
販売費及び一般管理費	1,929,206	1,968,408
営業利益	903,047	482,062
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,406	1,997
持分法による投資利益	47,201	73,064
貸倒引当金戻入額	37,560	31,685
その他	27,677	10,733
営業外収益合計	113,846	117,480
営業外費用		
支払利息	4,091	4,307
支払手数料	391	2,015
消費税等追徴税額	1,926	—
その他	1,789	1,593
営業外費用合計	8,199	7,917
経常利益	1,008,694	591,626
特別利益		
固定資産売却益	132	—
特別利益合計	132	—
特別損失		
固定資産除却損	475	1,049
投資有価証券売却損	—	3,361
過年度決算訂正関連費用	93,634	—
特別損失合計	94,110	4,410
税金等調整前四半期純利益	914,716	587,215
法人税、住民税及び事業税	220,534	74,504
法人税等追徴税額	18,686	—
法人税等調整額	67,276	90,009
法人税等合計	306,498	164,513
四半期純利益	608,218	422,702
親会社株主に帰属する四半期純利益	608,218	422,702

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和5年3月1日 至 令和5年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和6年3月1日 至 令和6年11月30日)
四半期純利益	608,218	422,702
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,170	△2,376
その他の包括利益合計	1,170	△2,376
四半期包括利益	609,389	420,325
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	609,389	420,325

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、当第3四半期連結累計期間において、令和5年12月20日開催の取締役会決議に基づき、自己株式116,300株の取得、令和6年6月25日開催の取締役会決議に基づき、自己株式446,300株の取得を行いました。また、令和6年5月29日開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬としての自己株式45,676株の処分を行いました。

この結果、自己株式が228,842千円増加し、当第3四半期連結累計期間末において自己株式が328,590千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 令和5年3月1日 至 令和5年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	広告ソリューション事業	テクニカルソリューション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,944,102	4,196,056	8,140,159	—	8,140,159
セグメント間の内部売上高 又は振替高	17,725	561,586	579,311	△579,311	—
計	3,961,827	4,757,642	8,719,470	△579,311	8,140,159
セグメント利益	306,545	1,113,993	1,420,538	△517,491	903,047

(注) 1 セグメント利益の調整額△517,491千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 令和6年3月1日 至 令和6年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	広告ソリューション事業	テクニカルソリューション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,938,602	4,433,480	7,372,082	—	7,372,082
セグメント間の内部売上高 又は振替高	16,900	383,825	400,725	△400,725	—
計	2,955,502	4,817,305	7,772,807	△400,725	7,372,082
セグメント利益又は損失(△)	△15,231	983,450	968,219	△486,156	482,062

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△486,156千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和5年3月1日 至 令和5年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和6年3月1日 至 令和6年11月30日)
減価償却費	332,450千円	363,935千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。